

鏡友会東日本支部の活動休止についてのご報告

東日本支部だよりに記載しましたように、令和 6 年度東日本支部総会を最後に鏡友会東日本支部の活動を休止することになりました。

ここに、活動休止に至った経緯を支部総会に提出した文面を基に改めてご報告させていただきます。

令和5年度総会后、若手会員の参加が少ない現状を改善しなければ東日本支部の活動継続は困難であるとの共通認識に立って議論を行い、以下の施策により若手会員の参加増を目指すことにしました。

- ① 会員名簿を整備して新規若手会員への呼びかけを拡大すること
- ② 40 歳以下の会員に対して総会参加費無料の特典を付けること

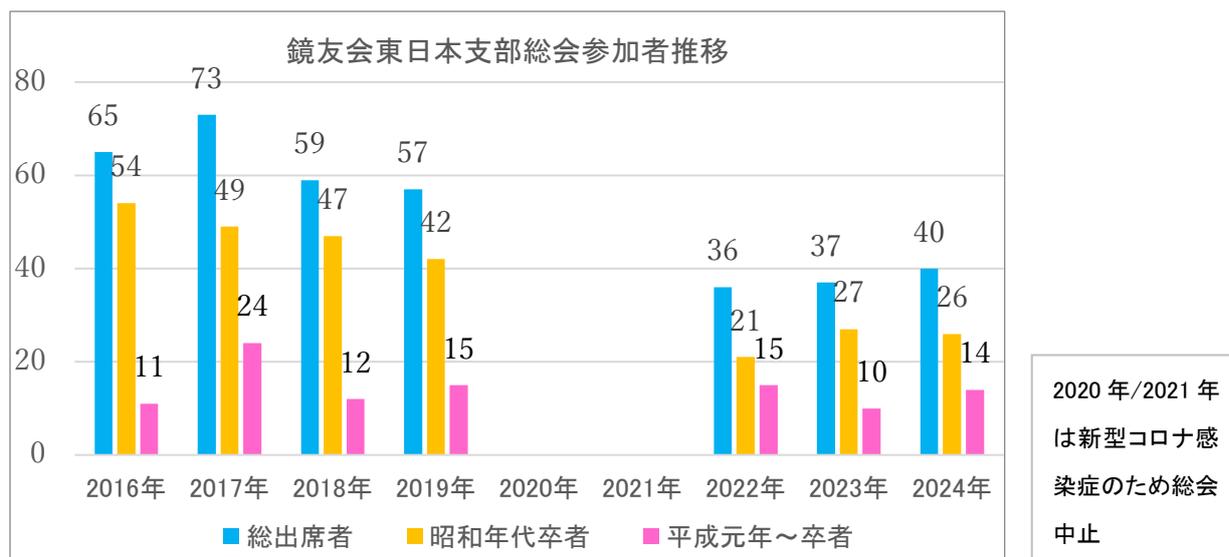
その結果、鏡友会本部で整備していただいた最新名簿をもとに新たに 500 名を超える若手会員に総会案内のメールを送付することができました。しかし、返信率は6%にとどまり、若手会員の鏡友会に対する関心が極めて低いことを痛感しました。

また、参加費を無料とした 40 歳以下の若手会員の参加者はわずか 4 名でした。

直近 5 回(2018～2024 年、2020 年/2021 年は新型コロナウイルス感染症のため総会中止)の総会出席者の内、平成元年以降の卒業生の出席者数は 10～15 名で推移していて、この内 6 名は世話人担当者が占めるという状況です。(下図参照)

今年(令和 6 年)の平成元年以降の出席者は 14 名です。つまり、平成元年～令和 6 年の 36 年間の卒業生中、14 名しか出席者がいないということで、年平均(14 名/36 年=)0.4 名となります。

最後の施策として上記 2 項目を実施したにも関わらず、誠に残念な結果となり、この出席者数では総会を継続していくことは困難です。



別の観点からは、東日本支部が設立された平成 7 年(29 年前)と比較すると時代も大きく様変わりし、インターネット、スマホ等の普及により情報のやり取りが瞬時にできるようになり、同窓会として一堂に会する意味が低下してきているように思われます。

また、卒業生の就職先の多様化、および、企業活動の多忙化等により東日本支部内規に規定されている

『支部世話人若干名（10名程度とする）は、支部会員数の多い企業または団体で組織し、1年毎の持ち回りで担当することとし、年次世話人会にて選任する』は非現実的なものになっており、毎年世話人の選任では非常に苦勞しています。

以上のように、昭和年代卒業生が漸減していく中、若手会員の参加者が増えない現実を受け止め、『本日の令和6年度東日本支部総会を最後に、東日本支部の活動を休止する』との結論に至りました。

（5月18日開催の第4回世話人会にて全会一致の結論）

この活動休止に至った経緯を令和6年6月1日開催の令和6年度東日本支部総会にてご報告し、出席者の皆様のご承認を受けて、『本日の令和6年度東日本支部総会を最後に、東日本支部の活動を休止する』ことが決定しました。

東日本支部会員の皆様方には、突然のお知らせで驚かれる方も多いことと思いますが、諸事情をご理解の上、ご了承願います。

なお、令和6年度東日本支部総会実施後の次年度繰越金823,456円は、全額鏡友会本部に返還します。

以下に、総会当日の質疑内容を記載します。

Q：今まで、少人数でもなんとか総会を続けてきたのに、なぜ令和6年で活動をやめるのか？

A：若手参加者の増加を図れない中、総会を継続しているため、毎年収支が赤字となっている。それならば、繰越金により、まだ黒字を確保できている内にやめた方がいいとの結論になった。

Q：総会に費用がかかるのであれば、web開催はできないか？

A：もちろんweb開催にすれば、費用は少なくなるが、世話人が必要であることは変わらない。世話人の選出が極めて困難であるため、web開催も困難と考える。

また、web開催には、機器の整備、機器の維持管理等、今までにない負担も発生する。

Q：最新名簿により500名の人に連絡できたとのことだが、名簿には必要な情報は記載されているか？名簿が十分機能しないのであれば、活動休止は致し方ないことだと思う。

A：今回入手した名簿は、卒業時に全学同窓会に卒業生が申告した情報に基づいたものである。その後、アドレス変更や、大学院から就職等で記載事項に変更があった場合は、本人からの申告で修正されない限り無効となってしまう。個人情報保護法施行を機に、正確な名簿情報の収集が非常に困難となっている。

Q：現在の支部総会は、経営的観点からすれば、破綻している。赤字を出してまで継続していくメリットは感じられない。講演会を聞くのであれば、他にいくらでも方法はあると思う。

A：世話人会としても同意見である。

最後に、今まで鏡友会東日本支部の活動に対して、ご支援、ご指導、ご協力をいただきました鏡友会本部役員、東日本支部会員の皆様方に対しまして、厚く御礼申し上げます。

鏡友会東日本支部
令和5年度世話人代表
高橋敏郎